

## トンネル本体 I 期工事説明会（第 4 回） 開催結果

### 1. 開催日程

日 時	場 所
令和 7 年11月23日（日）14時～	野川小学校
令和 7 年11月26日（水）19時～	梶ヶ谷小学校
令和 7 年11月29日（土）14時～	久末小学校

### 2. 結果概要

- これまでの工事進捗状況、今後の工事内容及び安心・安全な施工のための取組について、資料 1 により説明した。

- 説明後の質疑応答の要旨は、以下のとおり。

#### 【 計画 】

Q1：本工事が完成する令和 9 年度中に矢上川領域の運用を開始するのか。

A1：本工事完成後、流入施設や電気・機械設備等の工事を行い、令和12年度に矢上川領域の運用を開始する予定です。

#### 【 工事 】

Q2：平成29年度までに実施した中間立坑の工事では、工事車両が尻手黒川道路から五反田橋を渡るルートを使用し、久末交番前の道路が渋滞していた。今回の中間立坑周辺の工事では、どのような渋滞対策を行うのか。

A2：今回の中間立坑周辺の工事では、道路の幅員が広く、工事車両が通行しやすい尻手黒川道路から鷹巣橋を渡るルートを使用します。なお、蓮花寺と工事現場搬出入口には、交通誘導員を配置し、その間は道路が狭いため、渋滞が発生しないように誘導員が無線で連絡を取り合いながら安全に誘導します。

Q3：今回の中間立坑周辺の工事で、工事車両の出入りがあるとのことだが、お知らせを配布するなど地域住民へ周知してほしい。

A3：施工業者と周知方法を検討の上、対応します。

〔追記〕地域の皆様へ工事内容や工事車両の出入りルートを記載した工事のお知らせを回覧します。また、蓮花寺前の交差点と工事現場搬出入口に工事お知らせ看板を設置します。

Q4：発進立坑周辺の土砂搬出ルートについて、JR東海とどのような調整をしているのか。

A4：リニア工事の工事車両は工事現場から尻手黒川道路を通過して東名川崎インター方面へ、本工事の工事車両は工事現場から尻手黒川道路を通過して川崎駅方面へ向かうことを基本として、調整しています。

#### 【 現場見学会 】

Q5：現場見学会の周知について、自治会回覧のみで周知することだが、川崎治水センターホームページでも周知してほしい。

A5：令和8年2月から3月までは地域の皆様を対象とした現場見学会を開催するため、地元自治会の回覧のみで周知します。その後、令和8年4月からは一般の方を対象とした現場見学会を開催するため、川崎治水センターホームページで周知する予定です。

Q6：現場見学会では、トンネル坑内のどこまで見学できるのか。

A6：見学会当日の作業状況により、見学できる範囲が異なるため、開催の案内に目安を記載します。

#### 【 近接協議 】

Q7：掘進が進むと、JR東海のリニアやJR貨物の武蔵野南線と近接するが、管理者とはどのような調整しているのか。

A7：トンネルが構造物と近接する際には、構造物への影響を検討し、各管理者と協議した上で管理値や超過時の対応方法を決定します。施工時には管理値をもとに計測管理を行います。

#### 【 その他 】

Q8：令和7年9月の大雨では、矢上川山下橋周辺の道路が冠水したが、矢上川地下調節池の供用により、冠水が解消されるのか。

A8：矢上川地下調節池は、大雨が降った際に、河川の水が氾濫しないよう、一時的に地下に貯留する施設であり、道路冠水などの内水氾濫を直接的に防ぐ施設ではありません。